

◎第6回役員会報告

4月8日記念総会に向けて最終役員会が飯山満公民館において行われました。

内容は、①当日の式次第、席次、についての詳細の打合と確認②13年度の新行事としてYNAのホームページの立ち上げの決定③13年度の行事日程について討議しました。

◎市役所人事異動に伴う変更

例年4月初に行われる人事異動に伴い、お世話になった防災課の山田課長が環境衛生課、田中氏が市場業務課へ転出されました。防災課の新課長には、建石眞佐刀(マサト)氏が就任されました。事務局担当の狩野さんは従来通りです。なお、JR1YUX会長JJ1GRM山崎さんは光風みどり園長に就任されました。

◎横須賀市との合同防災訓練

横須賀市と船橋市の合同防災訓練が4月26・27日に行われました。この訓練は千葉県東方沖地震が発生した事を想定。救助隊や物資の輸送に海路を利用する方法の確立を目的としたもので、海自艦による輸送訓練をはじめ、ららぽーとでは各種実技訓練がありました。

連絡会はYUXメンバーが、防災行政無線機を使用して災害対策本部と現地との情報伝達訓練を行い一定の成果を得ました。
事務局=防災課

◎平成13年度事業予定

今年度予定されている行事は次の通りです。未定のもの決まり次第お知らせします。

- * 6月3日(日) 9:30~12:30 習志野台地区防災訓練
習志野台8号公園にて公開運用によるPR
- * 6月17日(日) 10:00~11:00 第1回ネットワーク構築テスト
- * 7月15日(日) 10:00~15:00 移動運用訓練
- * 7月22日(日) 13:00~16:00 技術講習会
鉛シールドバッテリーの充電器の製作
- * ハムフェア 8月31日(金)~9月2日(日)
- * 9月2日(日) 9:00~12:00 市総合防災訓練
別途参加要請と事前説明会は実施予定
- * 1月(詳細未定) 9:00~12:00 市防災フェア

◎第4回構築テスト結果

第4回のネットワーク構築テストは、3月25日に行われました。ちょうど県知事選・県議補欠選と重なり、本年度ワースト記録となりました。

12年度を通して参加局延べ69局、1回でも参加の局は34局で、全体の30%でした。また参加局の固定化もが進んでいます。

何故構築テストを行うかは、皆さん理解されている事と思いますが、皆さんでアイデアを出し合って、参加率を上げ、活動を継続させて行きたいと思います。

参加局16局(コールの次の数字はポイント)
JA6AZE 24, 7K2CWU 24, JA10QX 23, JA1QC 22, JH1DYW 22
JN1QKR 22, JG1BDX 10, JP1EOI 9, JH1TVY, 8
(ログ未提出) JA1WLO, JA1XQC, JH1MQC, JK1TUJ, JO1GLR
JA10QX

◎第1回ネット構築テスト

本年度最初のネットワーク構築テストを、下記要領で実施いたしますので、より多くの皆様の参加とログ提出を期待します。

- (1)参加資格: 市内在住の当連絡会員局および、市外在住のYUX会員局
- (2)日 時: 平成13年6月17日(日) 10:00~11:00
- (3)場 所: 自宅、近隣指定避難場所、
- (4)設 備: 固定機、ハンディ機、車載機
- (5)周波数: 432.76MHz ±40kHz, 1295.76MHz
- (6)得 点: 自宅固定機からは交信1局につき1点
: 屋外でハンディ機からは交信1局につき2点
ハンディ機からの運用で自地区及び隣接地区
以外の地区との交信は1局につき3点
*中部地区の局にとっては、市外在住のYUX会員局と
交信は隣接地区外となりますので、得点アップのチャンスです。またJJ1GRM局が柏市からオンエアすれば、船橋市内との交信全てに+得点が付きます。
(但し、ハンディ機で屋外運用のみですよ!)
- (7)部 門: 430, 1200MHz (バンドが異なれば同一局OK)
- (8)ログ提出先: 郵送 FAX パケット. 阿部 幸司 宛
E-MAIL jaloqx@pop12.odn.ne.jp
- (9)ログ提出期限: 平成13年6月末日必着のこと
- (10)交信方法①呼び出しはCQ フェアネットを前置する
*自局のコールサインはフォネティックコー

ドを使用する。

②応答はメリット及び地区名+町名(又は、指定避難場所名)を告げる。

*ネットワーク構築テストは訓練の一つです、災害時に全ての公共通信が途絶し、市の防災無線やハムのレピーターも機能しない時、残された通信手段はシンプレックスのアマ無線のみです。

そこで我々連絡会は、商用電源に頼らない非常用電源(バッテリー、乾電池、モバイル)による、シンプレックス通信によるネットワーク(中継網)の構築を、日頃から訓練しているのです。JA10QX

◎第1回多動力運用訓練(参加自由)

今年度第1回の移動運用訓練を次の通り行います。

今回は船橋市内での近場なので、気軽に参加して下さい。

(1)日 時: 7月15日(日) (雨天中止)

9:30現地集合~12:00解散

(2)場 所: 船橋市金杉一 医療センター周辺

無線誘導: 432.76 OR DOWN 9:00JST ~

(3)運 用: 各自のスタイルに依る。

場所は八栄橋方面から進み、医療センター手前を右折看護専門学校裏側付近の丘陵の草地となっています。

食事は運用後、ファミレス等でアイボールしながら、食べたいと思いますので、楽しみにして下さい。

JA6AZE

◎第1回技術講習会(参加自由)

(1)日 時: 7月22日(日) 13:00~16:00JST

(2)場 所: 飯山満公民館 第1集会室

(3)内 容: 鉛シールド電池 専用充電器の製作

(4)講 師: JH1DYW 坂本さん

(5)準備するもの: 半田コテ、ニッパ、など

(無くて結構です)

(6)費 用: パーツ代 0.5K程度

*最近非常用電源として、鉛シールド電池を使う会員が多くなりましたが、充電方法が良く判らないという声があるので、鉛シールド電池に最適でローコストな充電器の作り方を、勉強することにしました。是非参加して、自作して下さい。JK1TUJ

◎YNAのHPの立ち上げ

前号でもお知らせしたYNAのホームページの立ち上げについて、5月27日に関係者が、飯山満公民館にて打合せを行った。ホームページの方針としては、YNAおよび連絡会を皆に知って貰うためのPRの他、連絡会ニュースを補完してその都度お知らせや、その他の連絡に使えるようにしたいと考えています。現在JA1WOI中村さんと協力局数局で、8月末のオープンを目標に立ち上げ準備中です。

URLは、<http://www.jarl.com/jilyna/>となります。

協力局を募っています。希望者はJA1WOIまたは7N1TCUまでご連絡下さい。

◎YDIメンバー募集(再)

船橋レピーターJP1YDI局管理団体の、構成員を募集しています。同局はJJ1YNAの賛助団体で、構成員はYNAの会員の資格が必要です。

同局は一部会員のボランティアで運営されていますが機器のメンテやJARL年会費など、維持費もある程度必要ですので、これを支えて行くために構成員に成って頂き、若干の費用分担や奉仕を、お願いする次第です。宜しく協力をお願いします。

申し込みはJK1TUJ 加藤迄、☎047-335-2153
E-mail: kato-jk1tuj@hi-ho.ne.jp JK1TUJ

◎2001ハムフェア

今年のハムフェアは、パシフィコ横浜を会場にして、8月31日(金)~9月2日(日)に行われます。

今年のテーマは「非常通信で社会貢献」ですので、YNAでは連絡会の25周年記念誌を、JARLに提供するなどの対応を計画しています。行かれる方は9月2日以外の日をお願いします。JA1QC

◎総合防災訓練について

9月2日の船橋市総合防災訓練に関するスケジュール

- | | |
|--------------------|-------|
| (1)参加要請と出欠確認 発送 | 7月初旬 |
| (2)出欠回答 参加局数把握 | 8月初旬 |
| (3)参加要領 説明会 飯山満公民館 | 8月19日 |
| (4)防災訓練 実施 各小学校 | 9月2日 |

*今年も全員参加が目標です!頑張りましょう。

◎自作アンテナの楽しみ

=Trash antenna ノススメ= de JH1DYW

以前からキュービカルウッドの適正な寸法を実験的に求めてみたいと考えていました。書籍雑誌を見て各部の寸法を頭に描いていました。機械的にまとめるとなると大変です。ある時ふと足元の「ゴミ箱」に、目が止まりこれはまさにぴったりだとひらめいたのでした。

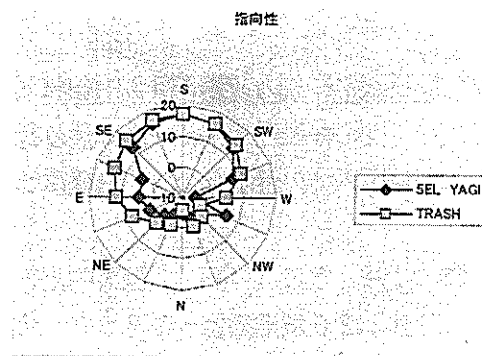
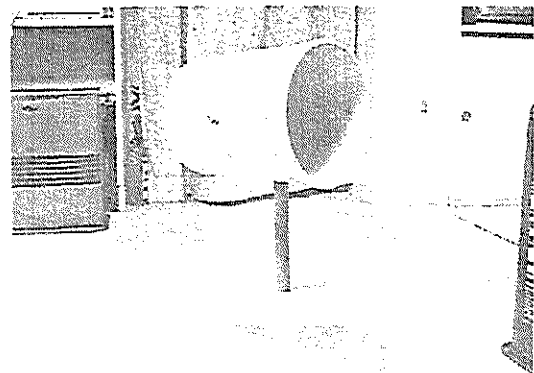
すぐさま物差しを持ってDIY店、雑貨店、百元ショップをまわりました。ゴミ箱のほか文房具や植木鉢まで目に付いた円柱の寸法を計りまくりでした。30万キロメートル÷435メガヘルツ÷3.14が求めるバケツの直径ですネ。ありました。見つけました！
振り返れば、なぜかこの時が一番嬉しかったようです。もう完成したも同然と持ち帰りました。エレメントとなる針金にマジックインクで計算した寸法通りに目印をつけて切りました。ドライバ、ラジエータ、リフレクターの針金をそれぞれゴミ箱の所定の位置にまきつくと完成です。1:1の balan とコネクタも忘れずに。苦労話や失敗談ありません。あっけなく順調そのものでした。

いよいよ測定です。GW最後の5月6日でした。物見高い山本会長、村上さん、説田OM、岡村さん、市村さん、我が家のXが応援に来てくれました。励ましたり、手伝ったりして下さった皆様TKS！結果は、よく調整された市販の5エレメント八木アンテナと同等の gain でした。目標達成で満足(^ ^)。

Trash Antenna と命名。

ゴミ箱を探すのに半日、組み立てに半日、測定は一日がかりでした。費用はバケツが580円、めがねコアが30円、他にはコネクタ、針金3m、3mmボルトナット少々、 \searrow て1000円足らずでした。

DYWからの提案です。再現性は十分あるはずで諸兄の追試を望みます。また25周年の記念すべき年に何か残そうではありませんか。たとえばFARE-NETが産んだアンテナ。独創性、小型、高感度、機械的に丈夫見て微笑ましく受けねらいも結構。防災 goods も結構。画像通信もよし。チームでも個人でも。。。テーマを決めて挑戦し今年度末には審査会をしてレベルアップし更に魅力あるFARE-NETにしていきたいものです。



エレメント寸法

	波長	cm	備考
ref	1.04	72	ループ
Rad	1.01	70	1:1 balan 付き
Dri	0.99	68	先端 open

◎防災一口メモ

*大地震が起きたときの対策を、時間を追って見てみましょう。1分間に何が出来るかが生死を分ける時もあります。

(1)発生直後は、とにかく自分の身を守る。

まず落下物から身を守り、あわてて外に飛び出さない
○わが家の安全点検をしましょう。

(2)しっかりと火の始末。出火防止です。

○その時どうする？

まずはガスを止め、コンロなどのチェック！

火が出てしまったら、消火のチャンスは3度あります

- 1.揺れを感じたとき
- 2.揺れがおさまったとき
- 3.出火したとき

○対策

☆初期消火に失敗しないように、日頃から防災訓練に参加して、火を消す習慣を身につけておきましょう。

(3)揺れが一時おさまったら戸を開けて、出口を確保する

JS1IWA

◎メールアドレスの登録(再)

情報連絡ルートの多重化のため、E-MAILの可能な局は、アドレスを登録して下さい。各種連絡に利用させて頂きます。jarl.comの転送でも結構です。

連絡先: jklpik@jarl.com 村上 迄 MAILで

*アドレス非公開希望の方は会長と広報担当以外には非公開とし、且つBCCで送信しますので、その旨指示下さい。

*現在までに登録いただいた局でアドレスを変更された方はご連絡下さい。また上記に連絡下されば、メールで登録局のアドレスを配信致します。 JK1PIK

◎近隣の非常通信連絡会

我が船橋市と同様、アマチュア無線の非常通信連絡会が近隣各地で存在し、活発に活動している事がインターネットなどで、最近段々に判って来ました。

現在コンタクトが有るのは、横須賀市、市原市とまだ僅かですが、この他にも川崎市など調べれば、まだ沢山有りそうです。

同じ目的の組織が、各地に存在する事は同志として、大変喜ばしいことで、大規模災害の発生時に、お互いに支援しあえる様になれば、素晴らしい事だと考えます。

当連絡会としても、これから出来る範囲で交流を深めそれぞれのやり方を参考にしたり、親睦を図ったりして行きたいと考えています。JA1QC・JK1PIK

◎編集後記

*連絡会創立25周年記念総会も、皆様のご協力で、無事終了する事が出来ました。

記念誌もお陰様で、何とか間に合ってほっとした所です。一番心配だった写真も思いの外綺麗で、出来ばえもまずまずであったと思います。

原稿を頂いた各局、なにくれと便宜を図って下さった山本会長、印刷のみならず、総会の準備を快く引き受けて下さり、お世話になった事務局の皆さんに、厚く御礼申し上げます。

私も記念誌を編集して感じた事は、やはり25年間の

歴史はすごいものだな、と云う事です。各歴代会長を始め多くの会員が、一つの目的のために結束して、営々と築き、つなげて来たエネルギーに感動しました。

この25周年を新しいスタートとして、会員全員が防災ボランティアとして意識を高め、積極的に活動に参加して行きたいと思います。

皆様の更なるご協力を期待します。

*最近オンエアミーティングの開始時刻にメンバーの集まりが悪く、最終的には、そこそこの参加になるもののチェックインが、ちょっともたつき気味なようです。

広報の立場から言うと、インフォタイム迄には成るべく多くの局に出て頂けるとやり甲斐があるのですが・・・

それ以外にも、例の中古バッテリーの放出や、ジャンク情報などの、耳寄りな情報も沢山有ります。

連絡会ニュースは、年4回ですので今のところ途中でのお知らせは、これに頼っている状態です。

ホームページが出来れば、そちらにも乗せますが、見れる方も限られます。やはり無線屋は電波でお互いのコミュニケーションを取り合うのが本来だと思いますのでオンエアミーティングを情報交換の場として、活用して行きたいと思います。 JK1PIK

先日、都内の方からパケットメールが突然届き驚きました。良く考えると、たまにしか来ないのでコールサインを忘れてたのでした。どんな内容かと言うと、災害時にパケット通信はどこまで機能するのか?また、電源の確保はどんな手段が有効か?などと難しい質問でした。

しかし、日頃の防災訓練のおかげで自分なりの考えを取りまとめて回答することができました。パケットが衰退するなかで、Pメール仲間が少しずつ増えている今日この頃です。 JS1IWA